

2015 年 7 月 15 日

J R 東日本秋田支社

リゾートしらかみ新型車両「樺（ブナ）」車両デザインについて

J R 東日本では、「リゾートしらかみ」樺（ブナ）編成の後継車両として、新型車両（HB - E 300 系：ディーゼルハイブリッド車両）を製作することで進めております。この度、外観および内装の概要をお知らせいたします。

《外観・内装コンセプト》

◆外観

樺（ブナ）の木立をグラデーションで表現し、ナチュラルなグリーンの濃淡で優しい木漏れ日を感じさせるデザインといたします。

◆内装

雄大な白神山地や夕日の沈む日本海などの美しい風景を車内から楽しめる開放感ある空間にいたします。内装材には、沿線のシンボルである樺や杉などの木材をふんだんに取り入れ、沿線の大自然を身近に感じていただくと同時に、温かみと安らぎを演出いたします。



外 観

白神山地と日本海に囲まれた沿線の美しい大自然のシンボルであり、車両名称でもある緑豊かなブナを、そこから溢れ出る優しい木漏れ日とともに表現した外観。



1・4号車(展望/ラウンジスペース)

青森・秋田県産の工芸品やオブジェで非日常空間を演出。展望や新たな車内イベントのスペースとして多目的に使用。



2号車(BOX席)

秋田杉や青森ヒバを部材に使用。従来よりさらに解放感や展望性を高め、明るいイメージに。



3号車(フードカウンター)

青森・秋田が誇る地酒や白神山地の天然水で淹れた挽き立てコーヒー、沿線の“うまいもの”を中心に販売し、地産地消のカフェのような空間に。

※デザインは「KEN OKUYAMA DESIGN
(代表:奥山清行氏)」が担当します。

※画像は全てイメージです
※デザインは変更になる場合があります